みんなの歌謡曲
第165号
無料
発行元：
オフィス
香音（かのん）
㊟安松
〒270-2251
松戸市金ヶ作43-118
(090) 1558-4391
FAX. 047 (388) 3619

◆◆みんかよネット http://www.minkayo.com/◆◆（配布店はこちらをご参照下さい）

感動を与えられる歌を

桜ちかこ 第1弾「袰月海岸」

最近は歌は確かに上手いが心に伝わるものが…、という話を良く聞きます。今回、ご紹介する大興千香子改め「桜ちかこ」は決してそうした事はありません。それはかつての美空ひばりさん、天童よしみのように母と二人三脚で苦労を重ねた歌手人生からだと思います。作曲家・岡千秋氏が期待を込めて命名した「桜ちかこ」で、4月6日に「袰月（ほろづき）海岸」（詩・海老原秀元／曲・岡千秋／編・伊戸のりお）で新たな一歩を踏み出しました。今回、その人柄を知って頂き是非、皆さんも応援してください。

―まずは、歌い始めたのはいつ頃から

桜 実は小学校の頃からあちこちのカラオケ大会などに出ていたのが最初ですね…それも…

―何ですか？

桜 実は、私は小さい頃から母と二人暮らしで、決して裕福な生活ではなくて…。カラオケ大会で優勝したりすると頂ける商品…お米とか電化製品とかが欲しくて出ていて、そうした商品、景品を頂いて帰ると母が喜んでくれる。母に喜んでもらえるのが嬉しくて歌い始めたんです。それこそ呼ばれれば全国各地に飛んで行って頑張ってました。

―プロを目指そうと決めたのは？

桜 小学校5年くらいの時ですね。いつかは歌で母を楽にさせたいという思いから出た大会で、北島三郎さんの弟さんと知り合うことができたんです。それで早速、北島さんのコマ劇場公演に遊びに来ないかと言われ、夢じゃないかと思いながらも訪ねたところお会いする事が出来たんです。そこで、思わず私は「あ、本物だ！」声が出てしまったんです。すると北島さんが「お前、度胸あるな！気に入ったよ！」と言って下さり、その場にいた「函館の女」の作曲を手掛けた島津信男先生を紹介してくれたんです。それから、島津先生の内弟子になったんです。

―では、デビューのほうは？

桜 星野哲郎先生の作詩、恩師の島津先生作曲による「あげて死にたい」で1998年5月にデビューを飾ることとなりました。この曲はファンからも根強い人気のある楽曲で2014年には再び発売に至ったんです。

―ちょうど5月8日は〝母の日〟ですが、個人的には桜さんの「母」という楽曲が心を打つものがありますが…。

桜 ありがとうございます。実は、平成19年に母が大病を患いまして入院を余儀なくされていました。その時、初めて母のありがたみを知る事となり、私自身も2年程看病に専念していました。それを、今はなき島津先生に母をテーマにした楽曲ということで作って頂いたんです。（作詩：大矢弘子）

私自身この歌を歌うことで母が元気になってくれれば、という願いを込めて歌ったところ母の病状も良くなったんです。私の前で絶対に涙を見せなかった強い母がこの歌を聴いて涙を見せ「ちかちゃん一人を置いて先には行けないよ…」と話してくれたのが今でも心に残っています。そこで、「よし！歌の道で頑張って憧れのNHK紅白歌合戦のステージで歌う姿を母に見せてやろう！」と決意したんです。

―今回、新曲「袰月海岸」でこれまでの大興千香子から改名されましたが。

桜 私自身これまで15年大興千香子として頑張って来ましたが、今回新曲の作曲を手掛けて頂いた岡千秋先生が名づけ親になってくれたんです。〝桜〟は日本を代表する花で、ちかことという名前もひらがなにして子供から大人まで覚えやすくしてくれたんです。岡先生から頂いたこの名前を活かせるような歌い手になるべく一生懸命に頑張る気持ちで今は一杯です。

―では、次に新曲の説明をお願いします。

桜 ちょうど、3月26日に開通した北海道新幹線が通る青森県今別市にあるとてもきれいな袰月海岸を舞台に、夢を追うために都会に出て頑張る女性が故郷に残った好きな男性への想いを募らせるとても切ない歌なんです。

―これまでの歌ってきたタイプとは異なりますね！

桜 そうなんです。これまではどちらかと言うと張るタイプの演歌が多かったんですが、今回はガラリと変わって素敵な楽曲になったんです。是非覚えて頂いてカラオケのレパートリーに加えて頂ければと思います。

―レコーディングの方もすんなり行ったと聞きましたが…。

桜 私にとっては初めてのタイプの歌だったんですが、岡先生から直々にレッスンを付けて頂いてからあれよあれよという間にレコーディングも無事に終えることが出来ました。私自身も歌が変わったなと思えるくらい本当に変わりました。ちょうど、芸名も変わったのでピッタリなんじゃないかと思いました。

―歌う上で気を付けたいポイントはありますか？

桜 最初は語りの部分に気を付けて頂き、少し張る部分が2か所あるのでそこは自分なりの個性を出して頂ければと思います。

―カップリング「おんな花火節」の方は？

桜 新曲と同じ作家の先生コンビによる楽曲なんですが、タイトル通り女性の花火師の生きざまを描いた楽曲なんです。中村美律子さんの「河内おとこ節」のように手拍子が自然と出て唸る部分もある楽曲で、私らしい楽曲と言えますね！

―最後に今後の抱負をお願いします。

桜 この「袰月海岸」は桜ちかこの第一弾となる作品なので何か一つでも賞を取ることができたら良いですね。そして、これまで応援して頂いたファンの皆様、そしていつも側で支えてくれている母、新曲の作曲を担当して頂いた岡先生や作家の先生方に恩返しをしていけるようこの新曲にかけている気持ちはとても強いんです。そのためには歌の舞台となった青森県の袰月海岸でも歌いたいですし、全国各地にもお伺いしますので応援宜しくお願いします。

袰月（ほろづき）海岸
桜ちかこ
おんな花火節
CROWN

☆桜ちかこプロフィール☆

▲出身地・埼玉県幸手市
▲生年月日・８月21日生
▲血液型・O型
▲身長・150センチ▲好きな言葉・千里の道も一歩から
▲抱負・息絶えるまで歌い続ける
▲趣味・お菓子作り、ピアノ
▲ニックネーム・おちびちゃん、ちかちゃん▲好きな食べ物・お肉▲尊敬する人・北島三郎

「最近は料理に凝っていますね。母の健康のための日本料理から、私のためのダイエット料理など（笑）。」
◎お問い合わせは、オフィス桜まで。0480-33-7100まで。

岡千秋氏からのコメント

気持ちも新たにこの作品から是非頑張って欲しいという願いを込めて「桜ちかこ」という名前を付けました。多くの人に感動させる歌を歌える歌い手になってください！

４月、５月は埼玉･加須むさしの村へ！
桜ちかこを応援に行きましょう!!
桜 ちかこ
◎４月23日開演13:00～＝新曲「袰月（ほろづき）海岸」発売記念コンサート、5500円(入園･観劇料、食事･飲み物、ＣＤ付き）
◎５月21日開演16:30～＝桜ちかこの名付け親である作曲家・岡千秋氏を迎えてのスペシャルコンサート、6000円（入園･観劇、食事･飲み物、ＣＤ付き）。桜ちかこのコンサートに加え、岡千秋氏によるスペシャルコンサートも行います。
◆お問い合わせ
（株）むさしの村予約係0480（61）4126
（株）オフィス桜予約係0480（33）7100

里村龍一全面プロデュース作品
今でも愛してる
（作詩･里村龍一／作曲･吉田実／編曲･前田俊明）
五十川綾
好評発売中!
DAM･5068ー27
JOYSOUND×UGA･678681
お問い合わせ･ウイングジャパン 03ー6228ー3122